



TITLE:

『昭和七年』 = 1932年：「天界」
第129號附録

AUTHOR(S):

CITATION:

『昭和七年』 = 1932年：「天界」第129號附録. 天界 1931, 12(129): 1-2

ISSUE DATE:

1931-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/161741>

RIGHT:

『昭和七年』=1932年

神武天皇即位紀元2592年……壬申，閏年(日數總計366日)

現行される種々の暦年の始まりの日

中華民國 21年=1月1日， ユリウス暦 1931年1月14日，
 暹羅暦 2475年=4月1日， ユダヤ暦 5693年=9月30日， マホメト暦1351年=5月6日。

凡 例

1月1日は金曜，辛酉，ユリウス通日2426708日。 年初の平均黃道傾斜角 $23^{\circ}26'53''.27$

祝 祭 記 念 日

四 方 拜	1 月 1 日	神武天皇祭	4 月 3 日	仲秋の名月	9 月 15 日
元 始 祭	1 月 3 日	上 巳 節	4 月 8 日	重 陽 節	10 月 7 日
宮中新年會	1 月 5 日	天 長 節	4 月 29 日	神 嘗 祭	10 月 17 日
正 月 朔	2 月 6 日	海軍記念日	5 月 27 日	明 治 節	11 月 3 日
紀 元 節	2 月 11 日	時の記念日	6 月 10 日	休戦記念日	11 月 11 日
地 久 節	3 月 6 日	端 午 節	6 月 8 日	新 嘗 祭	11 月 23 日
陸軍記念日	3 月 10 日	七 夕 祭	8 月 8 日	大正天皇祭	} 12 月 25 日
春季皇靈祭	3 月 21 日	干 良 盆 會	8 月 16 日	クリスマス	
イースター	3 月 27 日	秋季皇靈祭	9 月 24 日	ニウトン祭	

季 節

太陽の 黄 經	24節	日	時	12宮	太陽の 黄 經	24節	日	時	12宮
285°	小 寒	1月6日	時分	磨羯宮	105°	小 暑	7月7日	時分	巨蟹宮
300	大 寒	1 21,		} 寶瓶宮	120	大 暑	7 23,		} 獅子宮
315	立 春	2 5,			135	立 秋	8 8,		
330	雨 水	2 20,		} 双魚宮	150	處 暑	8 23,		} 處女宮
345	啓 蟄	3 6,			165	白 露	9 8,		
0	春 分	3 21, 4:54		} 白羊宮	180	秋 分	9 23, 15:16		} 天秤宮
15	清 明	4 5,			195	寒 露	10 8,		
30	穀 雨	4 20,		} 金牛宮	210	霜 降	10 24,		} 天蠍宮
45	立 夏	5 6,			225	立 冬	11 8,		
60	小 滿	5 21,		} 双子座	240	小 雪	11 22,		} 人馬宮
75	芒 種	6 7,			255	大 雪	12 7		
90	夏 至	6 22, 0:23		巨蟹宮	270	冬 至	12 22, 10:15		磨羯宮

土用 (冬)1月18日， (春) 4月17日， (夏) 7月20日， (秋) 10月21日。

彼岸：(春) 3月18日， (秋) 9月20日， 社日 (春) 3月28日， (秋) 9月24日，

雑節：〔節分〕 2月4日，〔八十八夜〕 5月2日，〔入梅〕 6月11日，〔二百十日〕 9月1日。

月 の 諸 相

	新	月	上	弦	滿	月	下	弦
1月	8日	前	8時29分	16日	前	5時55分	23日	後9時44分
2月	6, 後	11	45	15, 前	3	16	22, 前	11 7
3月	7, 後	4	44	15, 後	9	41	22, 後	9 37
4月	6, 前	10	21	14, 後	0	16	21, 前	6 27
5月	6, 前	3	12	13, 後	11	2	20, 後	2 9
6月	4, 後	3	16	12, 前	6	40	18, 後	9 38
7月	4, 前	7	20	11, 後	0	7	18, 前	6 6
8月	2, 後	6	42	9, 後	4	40	16, 後	4 42
9月	{ 1, 前	4	55	7, 後	10	49	15, 前	6 6
	{ 30, 後	2	39					
10月	29, 後	11	56	7, 前	5	5	14, 後	10 18
11月	28, 前	9	43	5, 後	3	50	13, 後	4 42
12月	27, 後	8	22	5, 前	6	45	13, 前	11 21
							21, 前	5 22

内 遊 星

	内	合	外	合	東方極大離角	西方極大離角
水星	—	—	2月27日	—	3月23日(18度)	1月11日(23度)
	4	10	6	13	7 27 (27)	5 8 (26)
	8	17	9	29	11 15 (23)	9 4 (18)
	12	5	—	—	—	12 24 (22)
金星	6	29	—	—	4 20 (45)	9 8 (46)

外 遊 星

	衝	合	東	留	西	留
火星	—	2 1	—	—	3月9日	—
木星	2 8	8 27	—	—	4 9	—
土星	7 24	1 17	5 15	—	10 3	—
天王星	10 11	4 9	7 30	—	12 26	—
海王星	2 26	8 31	—	—	12 13	—
冥王星	1 12	7 14	12 12	—	4 1	—

日 月 食

日食:	3月7日	金環食——タスマニアの南端から南極大陸にかけて見えるもので部分食は濠洲, ニュージーランド, スンダ列島に於て見られる. 日本よりは見えない
	8月31日	皆既食——皆既線が北米合衆国の最高文化の New England 地方を通るので學術上大に期待される我日本にては占守島に於いて日出時僅かに部分食を見られるにすぎない
月食:	3月22日	部分食——日本では夕刻中天に誠に好都合に見える筈, 食分は0.973, 食の終りまで完全に観測出来る
	9月15日	部分食——此の月食は早晩の西天に低く食甚と月没が殆んど同時であるから日本内地では全部観測出来ない, 臺灣と支那では全部見える

今1932年の天界珍象

歸來する彗星——主なるものを挙げれば, ショール, テンペル・スキフト, グリグスクエレラプ, ニュージミン, ウォルフ, 第一テンペル, ポレリ, コツプ, ブルツクス, ファユ等で實に賑やかな話だ

獅子座流星群——第一テンペル彗星の歸來に伴ひ本年は11月中旬獅子座流星雨が特に目立つて出現する筈, 観測を希望する.